作業主任者・作業指揮者選任表

作業区分	選任者	協力会社名	修了番号
地山の掘削作業			
土止め支保工作業			
留わく支保工の組立て等作業			
足場の組立て等作業			
酸素欠乏危険作業			
鉄骨組立て等作業			
有機溶剤作業			
ガス溶接作業			
コンクリート造工作物の解体等作業			
特定科学物質等作業			
くい打機・くい抜機組立解体作業			
クレーン組立解体作業			
リフト組立解体作業			
車両系建設機械作業			

作業主任者・作業指揮者選任表

作業区分	選任者	協力会社名	修了番号

救急処置の心得

(1) 準備をしておく

①応急手当可能な救急薬品、用具類はいつでも取り出せるところにそろえておく。
②使用法、置き場所は、誰でもわかるようにしておく。

(2) 災害事故が生じたら、ただちに処置する

①患者の気持を刺激しない。
②医師に連絡する、特殊な災害の場合は電話で指示をもとめる。

(3) 患部の手当てをする

①出血の激しいとき……まず出血を止めるため、紐でしばるか、指でおさえ止血剤をつける。傷の周囲の消毒を忘れない。
②火傷のとき……小さな火傷の時は水で冷やす。
③ガス中毒のとき……ただちに空気のよいところへつれてゆくか換気する。
④骨折のとき……動かさない。

(4) 医師を待つ

救急処置は火災の場合と同じく、最初の手当がまず重要でこの処置をあやまると大きな事故結果になる。